

青森市生活応援商品券

(デジタル商品券)

の配送遅延および

利用期間の延長について



詳しくは
青森市ホームページへ

当初4月中の配送完了を予定しておりましたが、受託事業者の発送準備作業の遅延により、市民の皆さんへのお届けが5月中旬まで遅れる見込みです。

商品券の到着をお待ちいただいている市民の皆さん及び商品券利用可能店舗の皆さんには、多大なるご不便とご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

これを受け、商品券をご利用いただける期間を十分に確保するため、利用期間を1か月間延長します。

出典：青森市ホームページ（令和8年4月24日）

警察官募集のお知らせ

警察官A（早期枠SPI方式）の採用試験を行います。
採用予定人員及び受験資格は次のとおりです。

試験区分	採用予定人員	受験資格
警察官A（早期枠SPI方式）		
男性	30人程度	平成3年4月2日以降に生まれた者で学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した者又は令和9年3月31日までに大学を卒業する見込みの者
女性	12人程度	

受付期間 3月2日（月）～4月10日（金）
第1次試験 4月15日（水）～4月30日（木）のうち、受験者が選択する日

試験場所 SPI3テストセンター
（受験者が選択するリアル会場又はオンライン会場）

第1次試験合格発表 5月15日（金）予定

受験手続及び試験案内
青森県警察本部採用情報ホームページ



広報 駅前

4月号

青森警察署
青森駅前交番
作成者
一戸 佑輔
☎722-8431

春の全国交通安全運動のお知らせ

1 期間
令和8年4月6日（月）から4月15日（水）までの10日間
交通事故死ゼロを目指す日 4月10日（金）

2 運動の重点

(1) 通学路・生活道路における子供を始めとする歩行者の安全確保に努めましょう。

新入学児童の保護者の方は、お子さんと一緒に通学路を歩く練習をし、危険な場所や道路の正しい横断方法などについて教え、注意を促しましょう。

(2) 歩行者優先の意識を持った安全運転を心掛け、ながらスマホは、絶対にしないようにしましょう。

歩行者優先を意識し、思いやり・ゆずり合いの気持ちを持った運転を心掛けましょう。

(3) 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールを守りましょう。
本年4月からは、自転車の交通違反にも交通反則通告制度（青切符）が導入され、違反をすると反則金の納付を求められます。
自転車による交通事故を防止するためにも、「自転車安全利用五則」を始めとする基本的な交通ルールを守りましょう。



自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では番号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

お知らせ

交番では、
緊急連絡先の確認
要望・意見の把握
事件事故防止の広報活動
などのために各家庭を訪問する
巡回連絡を実施しています。
ご協力よろしくお願ひ
します。



自転車の盗難に注意

青森駅周辺で自転車の盗難が多発しています。
自転車を使用する際は、
短時間でも確実に施錠
二重ロックの実施
自転車の防犯登録
を行いましょ。



青森市民
限定!

令和8年度青森市地球温暖化対策実行計画推進事業補助金(重点支援交付金活用事業)

地球に
やさしい!

家計に
うれしい

エコな暮らし
でおトクに♪

省エネ家電等の買い換え 宅配ボックスの設置

補助金

《申請受付期間》

令和8年3月23日(月)～令和8年11月30日(月)

補助対象・補助金額

区分	種別	台数	補助金額 (千円未満切り捨て)
1 省エネ家電等	エアコン	1台まで	補助対象経費の1/4 (上限 3万円)
	電気冷蔵庫	1台まで	
	給湯器(エコキュート、ガス温水機器、石油温水機器のいずれか)	1台まで	
2 宅配ボックス	住宅用宅配ボックス	1台まで	補助対象経費の1/2 (上限 1万円)

※補助対象経費…購入に要する経費(設置工賃、配送経費、既存家電等の処分料、消費税は除く)

※新品であるもの ※エアコン、電気冷蔵庫は、家電リサイクル法に基づき処分する場合に限る

※市内に本店又は支店を有する店舗又は事業所において購入するもの(インターネット販売で購入するものを除く)

補助対象者

【区分1 省エネ家電等】

- ①補助金の交付申請時点において、青森市の住民基本台帳に記載されており、かつ居住しているかた
- ②補助金の交付申請日までに納期限が到来した市税に未納がないかた
- ③本人及び本人と同一世帯のかたが、補助対象の同一区分において、この補助金の交付の決定を受けていないかた
- ④本人及び本人と同一世帯のかたが、補助対象の同一種別において、この補助金以外に、国の補助金又は他の地方公共団体、団体、企業等からの補助金等(国からの支援を受けた補助金等に限る。)の交付を受けていない又は交付を受ける予定がないかた
- ⑤本人及び本人と同一世帯のかたが、暴力団員又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係にないかた

【区分2 宅配ボックス】

- ①～⑤に該当するかた
- ⑥宅配ボックスを設置する住宅が共同住宅である場合は、建物の管理者から設置の同意を得られていること

詳しくは で

お問い合わせ

青森市地球温暖化対策実行計画推進事業補助金担当(青森市環境政策課)
〒030-0801 青森市新町一丁目3番7号 アウガ5階
☎017-718-2696(土日祝日を除く午前9時～午後5時)
(※申請受付期間以外は、☎017-718-1178まで)

●補助対象要件及び交付申請書の添付書類

区分	種別	補助対象要件	交付申請書の添付書類
1 省エネ家電等	エアコン 電気冷蔵庫 給湯器	<p>(1) 既設の家電等から同じ用途の補助対象家電等買い換えるために自ら購入し、市内の自らが居住する住宅に設置するもの</p> <p>(2) 日本産業規格 電気・電子機器の省エネルギー基準達成率の算出方法及び表示方法に基づく省エネルギー基準達成率が100%以上のもの (省エネ型製品情報サイトで確認可能)</p> <p>※省エネ達成目標年度 エアコン : 2027年度 電気冷蔵庫: 2021年度 給湯器 : 2025年度</p> 	<p>(1) 補助対象製品の補助対象経費に係る見積書の写し(宛名、品名、機種名(型番を含む)、本体価格(付属品等の価格を含む)、購入予定店舗名等の記載があるもの)</p> <p>(2) 買換え前の家電等及び購入する補助対象家電等の設置場所がわかる写真</p> <p>(3) 世帯の全員が記載された住民票(申請日より前3カ月以内)</p> <p>(4) 補助申請者の市税に係る完納証明書(申請日時点)</p> <p>(5) その他市長が必要と認める書類</p>
2 宅配ボックス	住宅用 宅配ボックス	<p>(1) 自ら購入し(リース、レンタル品、自作のもの及び買換えを除く)、市内の自らが居住する住宅に設置するもの</p> <p>(2) 宅配荷物の受取を可能とした仕様の製品であるもの</p> <p>(3) 盗難防止機能を有しているもの</p>  <p>各種様式は市ホームページからダウンロードできるよ! (窓口にもあるよ)</p>	<p>(1) 補助対象製品の品名又は品番、性能等を確認できる書類(カタログの写し、取扱説明書の写し等)</p> <p>(2) 補助対象経費に係る領収書及びその内訳を確認できる書類の写し(購入店舗名、本体価格(付属品等の価格を含む)が分かるもの)</p> <p>(3) 設置を確認できる写真</p> <p>(4) 世帯の全員が記載された住民票(申請日から前3カ月以内)</p> <p>(5) 補助申請者の市税に係る完納証明書(申請日時点)</p> <p>(6) 補助対象製品を設置する住宅が共同住宅である場合は、建物の管理者から設置の同意を得たことが確認できる書類</p> <p>(7) その他市長が必要と認める書類</p>

※申請書の添付書類のうち、住民票及び完納証明書は、申請書の住民票等の確認について同意することで省略可

●補助金交付までの流れ

<区分1 省エネ家電等>

①【申請者】(購入・設置工事前) 交付申請書類を提出→ ②【市】交付決定の通知→ ③【申請者】補助対象品目の購入・設置工事→ ④【申請者】(購入・設置工事後30日以内) 完了実績報告書類を提出→ ⑤【市】交付額確定の通知→ ⑥【申請者】請求書類を提出→ ⑦【市】指定口座へ振込

<区分2 宅配ボックス>

①【申請者】補助対象品目の購入・設置工事→ ②【申請者】(購入・設置工事後) 交付申請書兼実績報告書類を提出→ ③【市】交付決定兼額確定の通知→ ④【申請者】請求書類を提出→ ⑤【市】指定口座へ振込

●申請方法及び申請書類等提出先

①青森市役所環境政策課受付窓口(アウガ5階)に持参する。

②青森市役所環境政策課宛に申請書類一式を郵送する。

※郵送料金不足の場合は申請書類を受領せず返送します。また、申請書類に不備があった場合は、受理できませんので、申請書類の訂正をしていただくことになります。

提出先: 〒030-0801 青森市新町一丁目3番7号

青森市役所駅前庁舎 環境政策課 地球温暖化対策実行計画推進事業補助金担当宛

町会各位

令和8年3月
青森市立古川小学校
地域学校協働活動推進員
上見 愛沙

新1年生の給食準備のお手伝い募集

古川小学校にも、いよいよピカピカの新1年生が入ってきます。すべてが初めてで慣れない生活の中で、大変な事の一つが給食準備です。

子ども達だけでは大変なので、ぜひお手伝いして頂けませんか？

お時間に都合のつく方がいらっしゃいましたら、4月13日～20日までの六日間の中で、出来る日に○を付けて提出をお願いします。

日時 4月13日(月)～20日(月)の六日間

11:30～30分くらい(13、14日は11:20～)

内容 新1年生の子ども達の給食準備をサポートをお願いします。

-----キトリ-----

4/13(月)※11:20		4/14(火)※11:20	
4/15(水)		4/16(木)	
4/17(金)		4/20(月)	

お手伝いして頂ける日にちに○をつけて、学校まで提出をお願いします。
(電話、FAXでもOK) 担当:教頭・長谷部義幸

電話 017-776-8005

FAX017-776-8014

名前

住所

電話番号

電子申請が必要です!

※電子申請ができない方は下記コールセンターにお問い合わせください。

申請は
こちら!

申請
期間

令和8年

1/15 (木)

4/30 (木)

郵送の場合は
当日消印有効

電子
クーポン
利用期間

令和8年

1/30 (金)

7/31 (金)

あomorい米 子育て 応援事業

青森県では、米の価格が高騰していることから、
県内の18歳以下の子どもを対象に、県産米の購入に
使える電子クーポン等を
提供します。

早く届いてたくさん使える電子クーポンがおすすめです

支給品

対象児童
1人につき右記の
いずれか1つ

A 電子クーポン 10,000円分

青森県産米を購入できる電子クーポン
(電子申請の方のみ)



B お米券 8,800円分

(440円券×20枚)



対象児童

令和8年3月31日時点で

18歳以下の県内在住の子ども

※進学等で一時的に県外に在住の子どもを含む

申請者

申請日において県内在住の対象児童の保護者

※父母、養父母、未成年後見人、施設の長、里親、
対象児童を現に監護する者等

お問い合わせ

あomorい米子育て応援事業事務局 コールセンター (受付時間 9:00~17:00) ☎0120-119-666

(ホームページ) <https://aomori-okomeouen.com> (メールアドレス) info2@aomori-okomeouen.com



電子申請の流れ



申請者(県内在住の保護者)

あおり米子育て応援事業
ホームページにアクセス



「申請はこちら」をクリック

申請要件、同意事項を確認

メールアドレスを入力

メールを受信

- ・入力されたメールアドレスに事務局から申請用URL付きのメールが届きます。
- ・メールに記載のURLをクリックして申請画面を開きます。

必要事項を入力

- ・申請者と対象児童の現住所や生年月日などを入力してください。
- ・申請者と対象児童それぞれの本人確認書類の添付が必要です。

(例) マイナンバーカード(オモテ面のみ)
運転免許証(両面)、住民票など

申請完了

- ・登録したメールアドレスに申請完了メールが届きます。

審査完了

- ・申請状況は、ホームページから確認できます。
- ・電子クーポンを選択した方は、利用画面にアクセスできるURLがメールで届きます。

電子クーポンの利用方法



メールに記載のURLからクーポンの利用画面を開き、「📷コード読取」を押します。



レジ近くにあるQRコードを読み取ります。



支払い金額を入力します(1円単位での利用が可能です)。お店の方と一緒に金額を確認し、「店舗スタッフが画面を確認しました」を押した後、「利用を確定する」を押すと「チャリン♪」と音が鳴ります。



最後に、お店の方と必ず完了画面を確認してください。



育のほめきあおり国スポ・障スポ
公式マスコット「アップリット君」

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

古川小でお手伝いして頂けませんか？

令和8年3月

青森市立古川小学校
地域学校協働活動推進員
上見 愛沙

ボランティア活動年間予定

「地域学校協働活動推進員」は、教育活動にお力を貸して頂ける地域ボランティアの募集をしたり、学校と地域ボランティア間の連絡調整を行ったりしています。古川小学校では、一年を通して様々な活動のお手伝いを必要としています。

お時間に都合のつく方がいらっしゃいましたら、ぜひ子ども達の学習のサポートにご協力をよろしくお願い致します。

学習内容	時期	対象学年	お手伝い内容
登下校の ながら見守り	通年	全学年	登下校の時間帯にご自宅の玄関を掃除や花の水やりをしながら等、子ども達の登下校を見守ります。
地域清掃	5月下旬	全学年	学区内を子ども達と一緒にごみ拾いをします。
新1年生の給食補助	4月の中旬 1週間程度	新1学年	給食の配膳に慣れない新1年生の補助をします。
交通安全教室	4月下旬	1.2 学年	学区内を歩く際の補助をします。
プール教室	6～9月 年に15回程度	全学年	プール学習の際に、子ども達を見守り、サポートします。
ミシン学習	10月くらい 4回程度	5 学年	家庭科のミシン学習で、子ども達をサポートします。
スキー教室 スキー学習	1月下旬～2月中旬	全学年	スキー学習のサポートをします。
参観日後の預かり	参観日終了後 年に4回	全学年	参観日後に子ども達を図書室で預かります。

裏面へ→

もしお手伝い出来るものがありましたら、どんどん参加して頂きたいと思います。子ども達が安全で快適な学習を行える為に、一人でも多くの皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。参加できるところだけで構いません。事前に予定をお知らせ致します。

今の時点で、お手伝いできそうなものがありましたら、下記の所に○をつけ、

- 古川小学校まで
- 学校に直接提出
 - FAX 古川小学校(017-776-8014)
 - 電話でも構いません(017-776-8005)

いずれかでお知らせ頂ければと思います。

-----キトリ-----

名前

電話番号

住所

登下校のながら見守り		プール教室	
地域清掃		ミシン学習	
新1年生の給食補助		スキー教室	
交通安全教室		スキー学習	
参観日後の預かり			

お問い合わせ 古川小学校 017-776-8005
地域学校協働活動推進員 上見 愛沙 090-5185-5154

「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録5周年記念特別展



北の縄文世界

— 円筒土器文化をさぐる —

黒曜石製石器
木古内町
幸連(5)遺跡
大平遺跡

土偶
青森市
三内丸山遺跡
重要文化財

人面付土器
八戸市
石手洗遺跡

2026.
4.11^土-6.21^日

会場 | 三内丸山遺跡センター
企画展示室

観覧料 | 一般 800円(640円)
大学生等 400円(320円)
高校生以下無料

()内は20名以上の団体料金
※特別展観覧料で遺跡を含む常設展もご覧いただけます。

観覧時間 | 9:00~17:00
(4/11~5/31・GW除く)

9:00~18:00
(GW、6/1~6/21)
※入場は開館の30分前まで

休館日 | 4月20日(月)、5月25日(月)

主催 | 三内丸山遺跡センター

後援 | 縄文遺跡群世界遺産本部



北の縄文世界

— 円筒土器文化をさぐる —

令和8年度で、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録されてから5周年を迎えます。

本遺跡群は、農耕社会以前の定住の開始、発展、成熟を示す17の縄文遺跡で構成されます。北海道・北東北では、定住の発展期とされる縄文時代前・中期に、祭祀具の発達、他地域との活発な交流・交易、拠点集落の出現等を特徴とする「円筒土器文化」が展開しました。

本展では、北海道・北東北の出土品等を通じて、文化の広がりや特徴について紹介し、近年の研究成果をもとに円筒土器文化の実態に迫ります。

展 | 示 | 概 | 要 |

はじめに

世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、農耕社会以前の定住の開始、発展、成熟を示す17の縄文遺跡で構成されます。このうち、定住の発展期とされる縄文時代前・中期の北海道・北東北には、円筒土器文化が展開したことを紹介します。

I 円筒土器文化について

円筒土器文化の概要について、年代や範囲、自然環境の変化等に触れながら解説します。

II 出土品からみた文化の特徴

多様な道具と豊かな精神性、他地域との活発な交流・交易等を示す様々な出土品を通じて、円筒土器文化圏における共通性や地域性等について紹介します。

【展示資料】

- 人面付土器（石手洗遺跡） ●黒曜石製石器（幸連5遺跡） ●装飾品（ニツ森貝塚）
- ヒスイ製大珠（三内丸山遺跡） ●岩偶（熊沢遺跡）

III 集落の様相

近年の調査研究成果をもとに、円筒土器文化圏の集落構造、住居や墓の特徴等を解説し、集落の様相からみた文化の特徴について紹介します。

【展示資料】

- 竪穴建物出土遺物（三内丸山遺跡） ●土坑墓副葬品（池内遺跡）
- 埋設土器（大日向遺跡）

おわりに

円筒土器文化は、農耕社会以前の定住の発展を支えた文化であり、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の内容を理解する上で、欠かせない要素のひとつであることを伝えます。



円筒土器
三内丸山遺跡(青森市)
縄文文化財



ニツ森貝塚(七戸町)
県指定宝



岩偶
熊沢遺跡(青森市)



竪穴建物跡全景/三内丸山遺跡



埋設土器出土状況/三内丸山遺跡

参加 無料 同時開催!!

※ギャラリートークの参加は、別途特別観覧料が必要です。
※観覧・体験への参加後に遺跡や展示を見学される場合は別途観覧料が必要です。
※申込方法等詳細は三内丸山遺跡ホームページをご覧ください。

4/11(土)~6/21(日)

期間中の土・日・祝 11:00~20分程度

※5/23, 5/30, 6/6, 6/20を除く

ギャラリートーク

定員15名(事前申込不要、先着順)

5/30(土)・6/20(土)

9:30-12:00 10:00-15:00

さんまる縄文体験「土器を作ろう」

定員20名(事前申込制、先着順) ※2回コース

5/23(土)

10:00-11:30

さんまる縄文学講座①

「北海道・北東北の円筒土器文化」

定員40名(事前申込制、先着順) 講師:岡田 康博(三内丸山遺跡センター顧問)

6/6(土)

10:00-11:30

さんまる縄文学講座②

「北陸からみた円筒土器文化」

定員40名(事前申込制、先着順) 講師:永瀬 史人(新潟県立歴史博物館)

お問い合わせ

三内丸山遺跡センター

TEL.017-766-8282

〒038-0031 青森県青森市大字三内丸山305

